ありのままの自分に向き合えて

私は約2年間教育相談を受けていましたが、親の会には参加できませんでした。それは「教師なのにその子が不登校？」と思われるのではないかという懸念からでした。箕面の全国の集いに初めて参加し「ありのままの自分が出せる、受け止めてもらえる」と実感し、その後ずっと親の会に関わっています。【母親】

登校拒否の日々は大切な時間でした

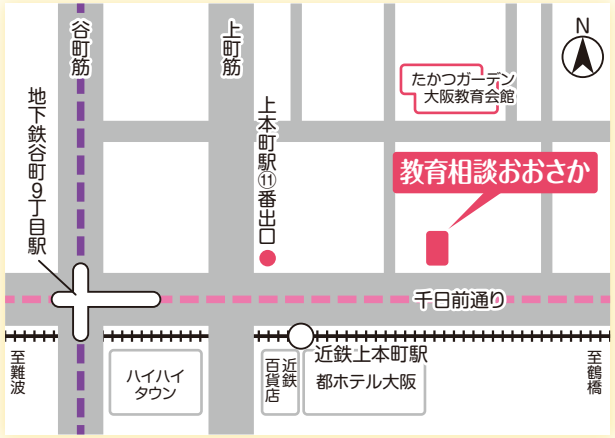
中学校で不登校になり、なぜ学校に行かなくちゃならないのかと、自問自答をくり返していた。そんな時に連れてこられた場所がここだった。相談員の先生には、ずっと辛いことを我慢していたことを話せた。聴いてもらっているだけで心が軽くなった。教育相談に来れてよかった。
不登校だった3年間は、自分を見つめ直す大切な時だった。【高校生】

困っている先生方にも

スクールカウンセリングの仕事に就いたものの、一人職場で戸惑い、定期的に相談できる先生を必死に探していました。
こちらの先生に出会えて本当に助けられました。私の話を受容的に聞いてくださると同時に、温かい関心をもって子どもの心も理解しようとしてくださいます。
現場で困っておられる先生方にも、是非お勧めします。【教職員】

相談室内の様子◀

千日前通りから見た外観▶



大阪メトロ「谷町九丁目」徒歩5分
近鉄「大阪上本町」⑪番出口 徒歩2分

申し込み まずは、お電話にて申し込みください

06−6762−0232

電話受付▶火曜・金曜　午後２時～６時
（後日、相談日時などをお知らせします）

相談日時 月～金曜　午前10時 ～ 午後５時
土 曜　午前９時 ～ 午後５時

〒543-0021 大阪市天王寺区東高津町12-14　たかつビル２F

くわしくは 教育相談おおさか

https://kyoiku-sodan.org/

NPO法人 おおさか教育相談研究所

教育相談おおさか

ひとりで 悩まないで！
ご相談をお待ちしています

- 毎朝、母親といっしょでないと登校しない
- 学校に行きたがらず、勉強が心配
- 学校で「別室登校」はできる？
- いじめに会い、対人関係がうまくいかない
- 今後の進路のことで悩んでいる
- 発達障がいで悩んでいる
- ひきこもっていて就職など将来が心配
- 昼夜逆転の生活が続いている

どの子も 自分の力で 立ち上がります!

私たちは、一人ひとりの子どもの悩みや苦しみに丁寧に寄添い支え
励ましながら、すべての子どもたちの立ち上がりをめざします。

1985年開設以来30余年の歴史を持ち、毎年1000件前後、総計3万7000件を超える教育相談をおこなっています。

その中で明らかになった「対応と援助のあり方」を理論化し出版しています。部数は2万8000冊を超え、多くの方々に読まれています。

小・中・高校・支援学校などの元教員がその経験を活かし、青年・子どもたちが本来持っている「自己回復力」を引きだすことに努めています。
また、実践的な研修を行い、
臨床心理士・社会福祉士や
発達障害の専門家もいます。

相談は守秘義務を厳守しています

事業活動協力金をいただいています

NPO法人教育相談おおさかの事業を財政的に支えていくために、事業活動協力金をいただいています。

- 教育相談(相談室)　3,000円
- 学習支援(相談室)　3,000円
- 教職員の相談(相談室) 3,000円
- 学習・訪問支援(自宅)　5,000円
  (自宅訪問の場合プラス交通費)

賛助会員登録・ご寄附のお願い

私たち教育相談おおさかの活動は、相談にお見えになった方の「事業活動協力金」と賛助会員さんの方々の「賛助会費」、そして個人・団体のみなさまの寄付によって支えられています。
ぜひご協力をお願いします。

賛助年会費
個人　1口　3,000円
団体　1口　5,000円

活動の柱

1 保護者・本人との相談

子どものことで悩んでいるお父さんお母さんなどとの相談に応じます。
また学校や外に出にくい・仕事につけないと悩んでいる本人との相談も。

2 教職員との相談

子どもや保護者との対応、パワハラ・ストレスなどで悩む教職員との相談。

3 訪問・電話での相談

遠方や来談による相談ができない方への訪問相談・学習支援も行っています。

4 家族交流会

社会的ひきこもりで悩む家族同士が、互いに支え励まし合い、交流と学習を深めます。

5 講師派遣・紹介

子育て・教育、登校拒否・不登校、社会的ひきこもりなどの研修・学習会に講師を派遣します。

6 地域や他機関との連携

毎年、大阪府内各地域で「講演と無料相談会」を行っています。
また、親の会・青年の居場所・就労支援機関とも連携し、交流や研究を重ねています。